

2025年度(令和7年度) 新体力テストの結果

生徒質問紙(第2学年)

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか				
	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
男子	68.1	19.1	6.4	6.4
女子	34.0	34.0	14.9	17.0

保健体育の授業は楽しいですか				
	楽しい	やや楽しい	やや楽しくない	楽しくない
男子	53.2	36.2	4.3	6.4
女子	29.8	59.6	8.5	2.1

運動やスポーツをどのくらいしていますか(体育の授業をのぞく)				
	週に3日以上	週に1~2日くらい	月に1~3日くらい	しない
男子	68.1	14.9	12.8	4.3
女子	57.4	17.0	14.9	10.6

体力・運動能力(第2学年)

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点		握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	
男子	27.60	24.64	49.78	55.80	75.38		8.03	197.98	21.16	44.02		21.49	21.47	50.21	49.51	52.15		8.97	167.15	12.32	49.06	
女子																						

県平均値かつ全国平均値未滿

重点課題および要因

情意面

・運動やスポーツをすることがやや嫌い・嫌いと回答する生徒が男子は12.8%(前年度2年生より4.0%↑)、女子は31.9%(前年度2年生より18.8%↑)であった。

体力面

・男女ともに握力および上体起こしが県平均値かつ全国平均を下回っており、体幹部の筋力及び筋持久力が低いことや体の使い方についての理解が不十分である。

重点課題等に対応した改善する取組内容及び方法

保健体育の授業で行う取組内容

- ・スモールステップで授業を進め、できることの楽しさや喜びを味わえるようにする。
- ・1~5人程度の少人数グループでの活動場面を増やし、運動能力に自信のない生徒も安心して活動できる環境をつくる。
- ・運動のコツを言語化・交流する機会を多く設け、「わかる⇔できる」と感じる生徒を増やす。

保健体育の授業以外で行う取組内容

- ・夏休みの課題等を活用して「見る・支える・知る」という視点で様々なスポーツにふれる機会を作る。(例: 家庭でスポーツ観戦する、オリンピックパラリンピックの紹介など)
- ・休憩時間にグラウンド等を開放し、運動に親しみやすい環境を整える。

2026年度(R8年度)の重点目標値

- ・情意面では、運動やスポーツをすることがやや嫌い・嫌いと回答する生徒の割合を男女とも10%未滿にする。
- ・体力面では、握力および上体起こしの数値が全国平均かつ県平均を上回るようにする。